

それでは、次の質問に移ります。

大項目4つ目、新居浜駅駐輪場についてお伺いいたします。

1つ目、駐車台数・場所の確保について。

令和5年12月議会で、新居浜駅駐輪場について質問させていただきました。御答弁では、空白スペースの活用や、新たな駐輪場の確保について前向きな検討を進めていくとのお話がありました。

そこで、現在の進捗状況について、具体的にどのような取組が行われ、どの程度、駐輪台数が増加したのかお聞かせください。

また、新たに確保された場所の利用状況についても併せてお伺いいたします。よろしく願いいたします。

2つ目、防犯灯設置についてお伺いいたします。

増設された駐輪場を実際に見に行ったところ、照明がなく真っ暗な状況でした。このため、特に学生の方々から、暗くて怖いという声が寄せられています。安全性の向上を図るためにも、防犯灯の設置について、現在どのようなお考えで、具体的にどのような対策を講じていく予定なのかお聞かせください。

3つ目、施設の環境整備についてお伺いいたします。

シルバー人材センターの管理者の方から、管理室から増設された駐輪場の状況を直接確認することができないとの御相談をいただいております。防犯対策は、管理の効率化の観点から、防犯カメラの設置が必要ではないかと思えます。

さらに、次のような御意見をお伺いいたしました。増設された駐輪場には自転車を固定するラックがないため、強風時には自転車が倒れてしまうことがあり、その都度直しに行く必要があるとのこと。しかし、受付業務が1人で行われている際には対応が難しい場合もあります。加えて、屋根がない場所もあるため、雨天時には自転車がぬれるようです。駐輪場の利用者からは使用料をいただいているため、安心して快適に利用していただける環境を整備することが重要だと考えます。

このような状況を踏まえ、現状の認識と、防犯カメラ及び自転車ラックや屋根の設置について、今後の対応方針についてお聞かせください。よろしく願いいたします。

○議長（小野辰夫） 答弁を求めます。高橋建設部長。

○建設部長（高橋宣行）（登壇）
新居浜駅駐輪場についてお答えいたします。

まず、駐車台数・場所の確保についてでございます。

新たな駐輪場確保の取組につきましては、令和6年4月から、新居浜駅周辺駐輪場のうち、新居浜駅前駐輪場の夜間スペースに駐輪用ラックを設置するなどの整備を行い、駐輪可能台数を20台増台いたしました。

また、新居浜駅南口広場駐輪場におきましても、新居浜駅南北自由通路、愛称、出逢いロードの通路下を活用し、駐輪可能台数を60台増台しており、合計で80台の増台となっております。

おります。

増台後の利用状況につきましては、令和7年1月時点で、新居浜駅前駐輪場の利用率は約100%、新居浜駅南口広場駐輪場の利用率は約95%となっております。

次に、防犯灯設置についてでございます。

新居浜駅南口広場駐輪場に増設しました駐輪場所につきましては、専用の照明が設置されていないため、夜間には他の駐輪場と比べて暗い状態であることは認識しております。そのため、令和7年度に新たに照明設備の設置を予定しており、安全性の向上を図ってまいります。

次に、施設の環境整備についてでございます。

新居浜駅南口広場駐輪場に増設した駐輪場所の環境整備につきましては、駐輪場の適切な管理を実施するため、令和7年度に防犯カメラの設置を予定しております。増設した駐輪場は、出逢いロードの通路下を活用しているため様々な制限があり、自転車固定用ラックの設置につきましては、設置可能な場所には既に増設しておりますが、出逢いロードの管理上、構造物を設置できない場所につきましては、駐輪エリアの表示のみとなっております。

屋根につきましても、新たな屋根の設置は困難であり、風が強い場合には雨が吹き込むこともございますが、基本的には雨をしのぐ構造となっていると考えております。今後とも、施設の整備、維持管理を適切に実施し、利用者の安全性、利便性の向上に努めてまいります。

○議長（小野辰夫） 再質問はありますか。加藤昌延議員。

○5番（加藤昌延）（登壇） 御答弁ありがとうございます。

増設について、迅速な対応をしていただきまして、ありがとうございます。

これからも、施設のほうで、雨が当たるとか、風で倒れるとかいった問題はありますので、やはりお金をいただくことから、そういったところをしっかりと整備していただきますよう要望して、終わります。

今日は、人の命と言葉の大切さ、それを強く訴えたいなと思ひまして、盛り込んだ質問にさせていただきました。今日はありがとうございました。